

2022 年度 第 11 回千葉県支部役員会 議事録

日 時： 2023 年 3 月 18 日（土） 18：30～21：00

場 所： Web 会議（Zoom）

出席状況確認（□出席，△欠席・委任状提出，■欠席）

□熊田 成人 支部長、□相賀 武英、■秋田 義一、□今住 則之、□大柳 規幸、□岡部 信也、
□岡部 政美、■小倉 秀文、□川畑 真一、□木村 敏宏、□小林 創、■志澤 達司、
□竹田 雅美、□田中 和明、□西田 宏、■尾頭 誠、□松本 洋一、□向原 文典、□保田 耕三、
■山村 央、□山本陽一

□小波盛佳（オブザーバー）

以上、計 16 名の幹事が出席し当会議は成立した。

以下、役員は、敬称を略す。

議事概要

1. 本会議の議事録作成者として相賀武英幹事、議事録署名人には田中和明幹事、保田耕三幹事が指名された。

2. [審議事項] 2022 年度 第 10 回千葉県支部役員会 議事録（案）は、若干の文言修正を行い原案どおり承認された。

（資料 11-1）

3. [支部長報告事項]

支部長からの指示・報告（資料 11-2）

(1) 支部役員選挙にて立候補者 23 名（退任 3 名、新規 5 名）となった。

(2) 3/11 日に、関東甲信県支部防災連絡会に出席。

(3) 本部総務委員会を Web 傍聴。今後、傍聴希望者がいれば案内を回す。

議題が事前にわかると傍聴しやすい（川畑）確認する（熊田）

【今後の予定】

(1) 2022 年度事業報告の締め切りが 4 月 8 日。ご協力をよろしく。

【その他】

(1) アンケートに回答が 190 名あった。参考になる。支部活動に活かしていく。

(2) 10 周年記念誌の配布方法を打ち合わせた。WEB 公開はパスワードを同報メールで案内済。冊子については 100 部作製し、57 部を郵送、何人かの方には手渡しする。（資料 11-3）

(3) 傷害保険について 4 名を準備中。

[審議・決定事項]

① 10 周年記念誌について、千葉県環境財団の葉岡理事長には産学官連携委員会より訪問して手渡しする。千葉大学の中山学長についても訪問し手渡しできるか、検討する。

4. [委員会活動状況] 下記各委員会活動につき、報告があり承認された。

(1) 総務委員会

[報告事項]（今住／資料 11-4、資料 11-5）

- ① 購入したハイブリッド配信機材について、ホテルポートプラザちばで会場を借りて確認を行った。6月3日の合格者祝賀会ではハイブリッド配信を予定し、5月に会場の千葉商工会議所会議室で事前確認を行う予定。
- ② 事務所のデスクトップパソコンを3月16日に撤去。併せて、ノートパソコンを設置した。
- ③ 障害保険加入手続きについて、3月16日に保険会社と打ち合わせし、手続き書類等を郵送してもらうこととした。手続きを進めていく。
- ④ 古くなった事務所の掃除機とスリッパを購入した。
- ⑤ 支部会員のウェブアンケート結果をまとめた。注目すべき結果を以下に示す。
 - ・アンケートは全会員に送付。回答者は190名。
 - ・部活動に不満と答えた割合は約5%。
 - ・支部主催のCPD講演会の評価は5段階で3.58であった。
 - ・要請があれば支部の委員会活動に参加してみたいという方が約3割。
- ⑥ アンケート回答へのお礼メールを支部長より発送予定。

[審議・決定事項] (資料11-6)

- ① 「同報メール申請の手引」について、支部要領として登録するため、管理番号：IPEJ505-要領-09-2023 要領名：同報メール運用要領案を作成した。
その同報メール運用要領案の第5条の(10)において、「メール本文の著作権の侵害および内容の誤謬については申請者の責任とし、もしクレームが発生した場合は、申請者が対応することを保証すること」と修正する。

(2) 広報委員会

[報告事項] (小林)

- ・10周年記念誌は既にWEB公開中。
- ・10周年記念誌はサンプル印刷中。チェック後、本印刷に入る。見積186,104円。
- ・郵送方法は印刷会社と相談の上、決める。6/3日の合格者祝賀講演会の発表者も決めた。

(3) 企画委員会

[報告事項] (大柳/資料11-7 資料11-8)

- ・2022年度CPD講演会予定について説明。本日(3/18)、22年度最後のCPD「大学における技術者倫理教育はどうあるべきか(町田基先生/千葉大教授)」を行った。
- ・2023年度CPD予定について説明。

(4) 産学官連携委員会

[報告事項] (岡部信也/資料11-9)

- ① 3/2日に木更津高専を訪問し、島崎教授、奥山准教授、高橋准教授、松本氏と協議。
 - ・スタートアップ教育：1・2年生対象。ムニバス形式講師。10月頃～。内容未定。
専門の科学技術の興味・感心を引き出しビジネスに繋ぐ内容。
⇒科学教育支援委員会の出前講座を案内していく
 - ・ソーラクッカーに関する資料(千葉県で実施関連等)を連絡[3/3]。
 - ・課題解決コンテスト(検討中)の審査員も相談したい。
 - ・非常勤講師も相談したい場合もある。

- ② 船橋市技術士会へのアプローチを計画中。
- ③ トピックスとして、ファソテック・ホールディングス(株)を見学した。3Dプリンターのメリット（少量生産、繊維方向の強度、曲面形状、データ保存可能）紹介有り。

(5) 防災支援委員会

[報告事項] (岡部/資料 11-11)

- ① 国土強靱化 (Resilience) は世界の潮流。第3回国連防災世界会議で議論された。
- ② 帰宅困難者対策の必要性を実感する。飯田橋から千葉まで旧街道を歩いた。(約40km)
- ③ 第9回地区防災計画学会(3/4日)にて、千葉県支部の活動を報告した。2023年度は千葉県と防災支援協定を結ぶことを目指す。

(6) 企業支援委員会及び技術相談小委員会

[報告事項] (竹田)

- ・技術相談のやり方について、リモート会議方式を基本とすることを継続する。
必要に応じて対面相談を設ける。

(7) 科学教育支援委員会

[報告事項] (西田/資料 11-10)

- ① 八千代松陰学園の土曜講座3学期分として、関根先生の「生態系シミュレーター SyLife でプログラムを楽しもう」が好評。新年度1学期枠にも選定した。

(8) 技術者教育支援委員会

[報告事項] (小波/資料 11-12)

- ① 4/16日と6/18日は「技術者倫理をどう教えるか」と題して4名の先生の講演を予定している。
- ② 7/23日に「OpenAIのChatGPTをどう利用していくか」の講演を企画した。技術士はこの動きを知っているべきである。
- ③ 9/17日に小林先生、11/19日に大柳先生の講演を予定。

5. [その他]

特になし。

次回役員会は、4月15日(土) 18時30分から

以上

[添付資料]

- (資料 11-1) 230218 千葉県支部第10回役員会 議事録(案)
- (資料 11-2) 230318 役員会支部長報告
- (資料 11-3) 10周年記念誌配布先
- (資料 11-4) 230310 総務委員会報告事項
- (資料 11-5) 230306 アンケート実施報告書

- (資料 11-6) 千葉県支部同報メール運用要領、同報メール申請書
- (資料 11-7) 企画委員会 22 年度 C P D 予実績
- (資料 11-8) 企画委員会 23 年度 C P D 予実績
- (資料 11-9) 2022 年度 (第 10 回) 産学官連携委員会ミーティング議事録
- (資料 11-10) 20230318 科学教育支援委員会活動概要
- (資料 11-11) 20230318 防災支援委員会議事録 (案)
- (資料 11-12) 企画委員会 23 年度 C P D 予実績

議事録作成者 相賀武英
議事録署名人 熊田成人
議事録署名人 田中和明
議事録署名人 保田耕三